

平成24年度事業報告書

1. 取組事業概要

山形県の漁業（内水面漁業を含む。）の振興を図るため、放流用種苗の生産と供給事業を中心に以下の事業に取組んだ。

(1) 放流用種苗の生産と供給

栽培漁業センターでは、アワビ、ヒラメ、クロダイ、東日本大震災の被災地支援を含むアユ及びモクズガニの5魚種を、サクラマス古寺ふ化場においては、サクラマスの放流用種苗の生産と供給を山形県との委託契約に基づく事業計画に沿って順調に行うことができた。

(2) 増養殖種苗の生産と供給

栽培漁業センターでは、東日本大震災の被災地支援のためクロソイ種苗の生産と供給を行った。

内水面水産センターでは、23年度の魚病発生により多くの種苗を処分せざるを得なかったが、一時も早い生産の回復に向け各種養殖種苗の生産に取組むとともにニジマス等の販売に務めた。

(3) 栽培技術の向上

魚類・甲殻類の初期生物餌料の最適培養技術及び貝類の初期餌料である付着珪藻の最適培養技術の向上に務めた。

また、疾病を排除し、健苗性の高い良質な種苗の生産のため、迅速かつ適切に対処する最新の防除技術の習得に務めた。

(4) 調査事業及び開発事業の継続

新たな小型珪藻の培養技術及びトラフグの種苗生産技術開発に取組んだ。

山形県との委託契約により、ヒラメの栽培漁業モニタリング調査及びサクラマス増殖推進業務並びに低水温池でのアユ生産拡大育成をめざす技術開発事業を行ったほか、カニ類養殖技術実証事業及び溪流魚養殖技術者育成事業をとおして技術者の人材育成にも取組んだ。

(5) 中間育成技術の向上

山形県の主導のもと、ヒラメ、アユ中間育成場の現地での技術指導を行った。

また、指導技術の向上のため、各種会議・研修会に参加するなど指導力の強化に務めた。

(6) 経営の安定

公益事業の本旨を堅持しながら、経営を補完する収益事業として各種

魚貝類の販売に務めた。

(7) 啓発普及

本所及び各事業所を広く一般に公開し、本協会の役割、栽培漁業及び内水面増殖事業の重要性など啓発普及に務めた。

(8) 新公益法人移行認定事務

本庁水産室・支庁産業経済企画課・支庁水産課・協会の4者で移行認定検討会で移行課題の整理を行う一方、公益法人移行認定検討委員会で細部検討を行い、評議員会及び理事会の決議を経て認定申請し、25年4月1日の公益移行について県知事から認定を受けることができた。

2. 事業実績

[山形県栽培漁業センター]

(1) 平成24年度種苗生産、供給実績

(ア) 山形県との委託契約分

魚種	供給年度	委託数量 個・尾	生産数量 個・尾	生産時期	供給数量 個・尾	大きさ	供給先
アワビ	24年度	269,400	271,900	平成24年4月～10月	271,900	25～30mm	県漁協、酒田市他
	25年度	2,000	2,000	平成24年5月～12月	2,000	10mm	県立加茂水産高等学校
	24年度合計	250,000	300,000	平成24年4月～25年3月		5mm以上	25年度供給用
ヒラメ	24年度	271,400	573,900		273,900		
	24年度	150,500	150,500	平成24年5月～7月	150,500	50mm	県漁協、県立加茂水産高校
	24年度合計	6,000	6,000	平成24年5月～8月	6,000	93mm	飛鳥地区漁業集落
アユ	23年度中間育成用種苗	4,175,200	1,060,000	平成23年10月～平成24年3月	1,060,000	70mm	小国川漁業協同組合
	合計		560,200	平成23年10月～平成24年4月	560,200	70mm	最上川第二漁業協同組合他
	24年度	直接放流用 1,200kg (184,600)	1,200kg (184,600)	平成23年10月～平成24年6月	1,200kg (184,600)	6～7g	内水面漁業協同組合連合会
クロダイ	24年度	中間育成用 2,275,200	2,275,200	平成24年10月～平成25年3月	1,725,200	70mm	最上川第二漁業協同組合
	24年度	24年度中間育成用種苗繰越 分55万尾	550,000	平成24年10月～平成25年4月	550,000	70mm	小国川漁業協同組合他 (財)山形県水産振興協会
	24年度合計	25年度直接放流用種苗 2,040kg (313,800)	2,040kg (313,800)	平成24年10月～平成25年6月	飼育中	6～7g	県内水面漁業協同組合連合会
モクズガニ	24年度	1,200kg+	1,200kg+		1,200kg+	1,725,200	
	24年度	2,275,200	2,275,200				
	24年度	7,800	7,800	平成24年6月～10月	7,800	30～50mm	鶴岡市、県立加茂水産高校他
	24年度	18,500	18,500	平成24年6月～10月	16,600	7mm以上	県内水面漁業協同組合連合会他

(イ) 自主事業分

魚種	サイズ	事業量			水産生産物売払収入 (円)			備考	
		単位	当初計画	計画変更	増減	当初計画	計画変更		増減
アワビ	殻長25mm	個	70,000	50,000	△ 20,000	3,675,000	2,625,000	△ 1,050,000	放流用
	殻長70mm	個	20,000	20,105	105	8,400,000	8,516,025	116,025	庄内アワビ(養殖)
	その他	個	0	20,695	20,695	0	940,764	940,764	殻長20~40mm稚貝他
ヒラメ	全長80mm	尾	8,030	8,030	0	505,890	506,100	0	放流用
	全長100mm	尾	0	1,000	1,000	0	78,750	78,750	試験用
	その他	尾	0	50	50	0	26,250	26,250	釣堀用
		粒	0	200,000	200,000	0	21,000	21,000	受精卵
		kg	800	1,755	955	2,918,400	5,176,644	2,258,244	県内漁協 他
アユ	全長55mm	尾	1,000,000	1,233,000	233,000	9,975,000	12,259,800	2,284,800	県委託販売等
クロソイ	その他	尾	8,000	5,807	△ 2,193	480,000	375,742	△ 104,258	食材等
	全長30mm	尾	0	180,000	180,000	0	5,670,000	5,670,000	生産用
	全長40mm	尾	0	5,950	5,950	0	249,900	249,900	放流用
	その他	尾	0	10	10	0	5,250	5,250	釣堀用
	全長50mm	尾	0	5,000	5,000	0	210,000	210,000	放流用 (全長40mm)
合計					25,954,290	36,661,225	10,706,935		

(2) 栽培漁業技術開発事業

親魚養成、餌料量産、疾病防除及び種苗量産等の技術開発を実施した。

① 親魚養成技術開発

アワビ、ヒラメ、クロダイ、モクズガニについて、健全な卵、ふ化仔魚を大量に生産するための技術開発を以下のとおり行った。

魚種名	数量 個・尾	大きさ cm	実施 期間	成果の概要
アワビ	190	10~12	平成24年4月 ~ 平成25年3月	親貝に良質の乾燥コンブを与えた他に、親貝が摂餌し易い給餌方法の改良を継続し、今年度も良質な卵を計画的に確保することができた。
ヒラメ	100	40~80	平成24年4月 ~ 平成25年3月	卵質向上を目的に親魚用餌料への栄養強化を行い、高品質な受精卵を計画的に確保した。また、新たな天然の若齢魚を加入させることで卵質の維持に努めた。
クロダイ	35	25~55	平成24年4月 ~ 平成25年3月	卵質向上を目的に親魚用餌料への栄養強化を行い、良質卵の確保に努めるとともに、若齢魚(♂)の比率を維持する目的で、新たな天然親魚を加入させた。
モクズガニ	50	6~7	平成24年5月 ~ 8月	三瀬地磯から採捕した親ガニを蓄養し、比較的良質な幼生を確保することができた。

② 生物餌料量産技術開発

昨年培養していたワムシ(良質で餌料価値の高いL型)を年間を通して培養した。また、ワムシに給餌する餌料の検討や培養環境の検討を行った結果、一年を通して非常に順調に培養する事ができた。

③ 疾病防除技術開発

職員の各種魚病会議への派遣、内水面水産試験場への魚病診断を依頼する際のサンプル採取方法の体得、魚病に関する文献の収集等、最新の魚病情報を得ることにより、各種苗生産の安定化に努めた。

④ 種苗量産技術開発

アワビ種苗生産で、初期の生残を高めるため、良質の小型珪藻の大量培養技術開発に取り組んだ。しかし、アワビ幼貝飼育に不適な大型珪藻や原生虫が混入・増殖し易いため、培養に使用する海水を大型珪藻が通過し難いフィルターを使用するなど改善しながら培養した。

ヒラメ・クロダイ・アユ種苗生産では、良質のL型ワムシを安定的に給餌する事ができた事などで、順調な種苗の量産をすることができた。また、給餌する配合飼料に添加する栄養強化剤の選択など、より良質で安定した種苗量産技術開発を行った。

モクズガニ種苗生産では安定生産についての飼育環境の検討により種苗生産を実施し計画通りの生産数量を確保することができた。

(3) 啓発普及指導事業

① 研修、視察の受け入れ結果

- ・ヒラメ種苗生産視察：(社)新潟県水産振興協会 職員2名(平成24年6月12日)
- ・職場体験学習：鶴岡市立豊浦中学校三年生 2名(平成24年9月12、13日)

② 関係諸団体との連携をはかりながら、ヒラメ・アユなどの中間育成技術指導を行うとともに、栽培漁業についての啓発のため施設見学を受け入れ、知識の普及に努めた。

平成24年度見学者数(平成24年4月1日～平成25年3月31日) (単位：名)

	漁業関係	市町村関係	国県関係	学校関係	報道関係	その他	合計
県内	16	12	29	582	16	188	843
県外	52	11		44	0	0	107
合計	68	52		626	16	188	950

[山形県サクラマス古寺ふ化場]

(1) 種苗生産・供給実績

別紙のとおり

(2) 啓発普及事業

サクラマスについて、知識の普及を図るため、施設見学の受け入れを行った。

平成24年度見学者数（平成24年4月1日～平成25年3月31日）（単位：名）

国県関係	市町村関係	漁業関係	学校関係	一般	報道関係	県外	合計
3	6	13	0	3	0	0	25

[内水面水産センター]

(1) 種苗供給実績

別紙のとおり

(2) 受託事業

山形県と契約を結び、以下の業務を実施した。

① 溪流魚養殖技術者育成事業

委託者 山形県知事

委託期間 平成24年4月2日～平成25年3月29日

② サクラマス増殖推進業務

委託者 山形県庄内総合支庁産業経済部水産課長

委託期間 平成24年9月25日～平成25年3月31日

(3) 啓発普及事業

内水面増養殖事業に対して理解を深めてもらうため、施設の公開等を行うとともに放流指導、協力を実施した。

平成24年度見学者数（平成24年4月1日～平成25年3月31日）（単位：名）

国県関係	市町村関係	漁業関係	学校関係	一般	報道機関	県外	合計
26	4	43	55	91	0	2	221

・サクラマス放流指導及び講話

酒田市立新堀小学校

[山形県サクラマス古寺ふ化場]

(1) 平成24年度種苗生産、供給実績

山形県との委託契約に基づいたもの

魚種	種別	大きさ (g)	委託数量 (尾)	生産数量 (尾)	供給数量 (尾)	供給時期	供給先
サクラマス	稚魚	2.5g以上	128,000	128,000	128,000	24年6月～7月	山形県内水面漁業協同組合連合会 各内水面漁業協同組合
	スモルト	20g以上	7,000	7,142	7,142	2024年10月	大江町

[内水面水産センター]

(1) 平成24年度種苗供給実績

魚種	種別	計画数量	供給数量	大きさ (g)	単価 (円)	金額 (円)	備考
ニジマス	稚魚	260,000尾	280,000尾	0.43～3.0	3.5～6.0	1,490,737	放流用及び養殖業者用
	成魚	400kg	100kg	100～500	900～1,400	94,500	放流用及び養殖業者用
	大型魚	200kg	734.1kg	000～4,000	500～1,400	907,536	食材用
ヤマメ (サクラマス)	稚魚	22,000尾	29,300尾	1.5～2.6	1.0～12.0	361,148	放流用
	幼魚	20,000尾	14,300尾	10～40	32～50	500,850	放流用
イワナ	成魚	100kg	673kg	100～300	1,200	847,980	放流用
	稚魚	50,000尾	65,300尾	0.43～4.5	10～20.5	984,899	放流用
	成魚	780kg	705kg	70～200	1,200	888,300	放流用及びイベント用
その他	大型魚	200kg	0kg	500～1,500	200～1,400	0	
				合計 (税込み)		510,174	イワナ幼魚、アユ、ニジマス生卵
						6,586,124	

役員会開催状況等

理事会

回次	開催年月日及び場所	付議事項
第53回	平成24年5月30日 山形県栽培漁業センター	1、寄附行為の一部変更について 2、理事長、副理事長の互選について 3、平成23年度事業報告について 4、平成23年度収支決算について <div style="text-align: right;">原案どおり可決</div>
第54回	平成24年11月12日 山形県栽培漁業センター	1、定款の変更の案の停止条件付き決議について 2、移行に伴う役員変更の停止条件付き決議について 3、関連規程の停止条件付き決議について 4、公益財団法人への移行認定申請に関する決議について 5、平成24年度事業計画の変更について 6、平成24年度収支予算の補正について <div style="text-align: right;">原案どおり可決</div>
第55回	平成24年11月19日 書面表決	1、公益財団法人山形県水産振興協会定款(案)の変更について <div style="text-align: right;">原案どおり可決</div>
第56回	平成25年3月1日 山形県庁1002会議室	1、規則・規程の制定及び変更案の停止条件付き決議について 2、平成24年度事業計画の変更について 3、平成24年度収支予算の補正について 4、平成25年度事業計画について 5、平成25年度収支(正味財産)予算について 6、特定資産の取崩しについて <div style="text-align: right;">原案どおり可決</div>

評議員会

回次	開催年月日及び場所	付議事項
第58回	平成24年5月28日 山形県栽培漁業センター	1、理事の選任について 2、理事の選任（改選）について 3、寄附行為の一部変更について 4、平成23年度事業報告について 5、平成23年度収支決算について 原案どおり可決
第59回	平成24年10月25日 山形県栽培漁業センター	1、定款の変更の案の停止条件付き決議について 2、移行に伴う役員変更の停止条件付き決議について 3、関連規程の停止条件付き決議について 4、公益財団法人への移行認定申請に関する決議について 5、平成24年度事業計画の変更について 6、平成24年度収支予算の補正について 原案どおり可決
第60回	平成25年2月27日 山形県栽培漁業センター	1、理事の補充選任について 2、規則・規程の制定及び変更案の停止条件付き決議について 3、平成24年度事業計画の変更について 4、平成24年度収支予算の補正について 5、平成25年度事業計画について 6、平成25年度収支（正味財産）予算について 7、特定資産の取崩しについて 原案どおり可決

監査

実施年月日及び場所	実施者	事項
平成24年5月18日 山形県栽培漁業センター	監事 五十嵐 收一 五十嵐 和昌	平成23年度（財）山形県水産振興協会の事業報告及び収支決算について

登 記

完了年月日	事 項	内 容
平成24年4月5日	理事の変更登記	辞任 大澤 正 就任 井口 雅陽
平成24年5月29日	理事の変更登記	就任 佐藤 正明
平成24年6月14日	理事の変更登記	重任 菅野 滋 大瀧 太一 佐藤 正明 榎本 政規 阿部 寿一 時田 博機 渡邊 兵吾 原田 眞樹 五十嵐安哉 島軒 治夫 青木 一 井口 雅陽
平成24年9月20日	理事の変更登記	辞任 阿部 寿一
平成25年3月5日	理事の変更登記	就任 本間 正巳